

動脈硬化が進行すると… 虚血性心疾患編 ②

狭心症と心筋梗塞の違い

	狭心症	心筋梗塞
痛みを感じる部位		
症状	<ul style="list-style-type: none"> • 動悸、息切れ • 胸を圧迫されるような痛み • 激痛ではない 	<ul style="list-style-type: none"> • 動悸、息切れ • 胸に激しい痛み • 呼吸困難 • 激しい脈の乱れ • 吐き気 • 冷や汗 • 顔面蒼白
持続時間	<ul style="list-style-type: none"> • 数分以内に治まる • 安静で症状が治まる 	<ul style="list-style-type: none"> • 長時間痛みが続く • 安静にしても症状は治まらない
硝酸薬*の効果	多くの場合効果を示す	効果がない

発作が起こったら…

● 狭心症の場合

まずは安静が基本となります。しばらくすると発作は治まりますが、狭心症は心筋梗塞に移行する可能性が高いので早い段階で治療を始めることが大切です。

また、発作を抑えたり、予防するお薬としてよく硝酸薬*が用いられます。

● 心筋梗塞の場合

心筋梗塞は命にかかわる病気です。急に倒れたり、激しい胸の痛みが長時間続くなどの症状がみられたときは我慢せずに急いで救急車を呼びましょう。なお、みぞおちの痛み(腹痛)が自覚症状ということもあります。また、無症候性(無痛性)心筋梗塞といって狭心症の症状がなく、突然心筋梗塞で倒れる場合もあるので、定期的に検査を受けておくことが大切です。

治療

狭くなったり、詰まった冠動脈に十分な血液が流れるようにすることが第一の治療目的となります。

薬物療法

- 血管を広げるお薬
- 心臓の拍動数や心筋の収縮を抑えるお薬
- 血栓ができるのを防ぐお薬 など

血管内治療

- カテーテル治療(経皮的冠動脈形成術:PCI)

外科的治療

- 冠動脈バイパス手術

*硝酸薬: 血管を広げる作用のある薬

【監修】医薬情報研究所/株式会社エス・アイ・シー、公園前薬局(東京都)薬剤師 堀 美智子 先生